

とてっぽ

学校教育目標

十勝野に立ち 不屈を目指す

たくましい人間 自ら学ぶ人間 心豊かな人間



学校 HP

帯広市立川西中学校

学校便り

第1号

令和7年4月8日

校長 村上達也

令和7年度のスタートにあたり

校長 村上達也

本日、43名の新1年生を迎え、全校生徒109名、教職員19名で令和7年度の教育活動をスタートしました。微力ではございますが、本校全教職員の力を結集し、保護者や地域の皆様の期待に応え得る、安心と信頼のある学校づくりに努めて参ります。

さて、本校の学校教育目標「十勝野に立ち 不屈を目指す たくましい人間 自ら学ぶ人間 心豊かな人間」は、現在、そして将来においても必要とされる資質・能力です。令和時代の始まりとともに、社会や経済の先行きに対する不確実性が高まり、激しい変化が止まることのない時代を生きることになることから、中学生のうちから、生涯にわたって主体的に学び続け、自らの人生を舵取りする力を身につける必要性が増しています。本校は、この学校教育目標の達成に向け、未来を感じる学校の創造を目指し、令和7年度の教育活動を以下の通り、推進します。

令和7年度帯広市立川西中学校学校経営方針

Well-being 帯広かわにし「自立・貢献」

北海道教育の基本理念「自立」と「共生」
十勝管内教育推進の重点 十勝らしい一人一人の学びの実現
帯広市教育基本計画 ふるさとの風土に学び 人がきらめき人がつながる おびひろの教育



未来を感じる学校づくり:地域にとって、これからの社会にとって必要な学校づくり

学校教育目標「十勝野に立ち、不屈を目指す」を自分の力で主体的に行動する「自立」と解釈し、自立することで視野を広げ、周りの人のために行動する「貢献」へと昇華させたいと考え、今年度も本校の目指す姿を「自立・貢献」としました。また、「未来を感じる学校」創りにむけて、「中学校の3年間は自分の心と体を精一杯使って、『本当の楽しさ』を知る大切な時間」ととらえ、「確かな学力」の育成、「自己肯定感」「自己有用感」の向上を目指す教育活動を設定・展開していくことで子どもの成長を支えて参ります(川西中らしい成長ストーリー)。

保護者や地域の皆様には、日頃より多方面から本校教育のためにご尽力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。今年度も全教職員が一丸となって、創意工夫しながら教育実践に努めて参ります。本校教育へのご理解とご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます。